



1. 緑化

- 敷地内緑化面積 約13,000㎡
 - 開発区域緑化面積（敷地含む）約16,000㎡
- 屋上緑化や壁面緑化等、随所に緑地帯を配置しており敷地内の緑地帯には灌水装置を設置しています。植物のCO₂吸収に加え、緑地帯が建物断熱効果や建物冷却効果を生み、空調負荷低減によりCO₂排出量を削減できます。



2. 自然エネルギーの利用

- 太陽光発電設備の導入
南駐車場上部（山手幹線沿い）にソーラーパネルを設置し、発電された電力で照明を点灯させます。
- 風力発電設備の導入
サボニウス型の風車とソーラーパネルを組み合わせたハイブリッドタイプの発電設備で、屋上照明を点灯させます。



3. ガスコージェネレーションシステムの導入

都市ガスを用いて発電し、発電された電力は館内で消費すると同時に、発電時に発生した熱は捨てずに空調に利用しています。



4. LED照明の導入

バックヤード以外の館内共用部の照明は、LEDを採用しています。



5. 高効率ターボ冷凍機の導入

館内空調熱源であるターボ冷凍機は、高効率型の機器を採用しています。（COP6.05）



6. 建物断熱の導入

建物の外壁やトップライトに断熱性能をもたせて、空調負荷低減を図っています。



7. 噴水の設置

屋上庭園に設置しておりドライミストも噴射します。建物の断熱や建物・周辺の冷却効果があります。



8. 屋上散水

夏季猛暑時のヒートアイランド対策として、屋上打水用スプリンクラーを設置しています。この建物の冷却効果は、空調負荷低減によるCO₂排出量削減にも寄与します。



9. 交通マネジメントの実施

お客様に対して、ホームページ、広告、館内放送等において鉄道・バスを利用して、自家用車でのご来館を控えていただくようお願いしています。

